



秤付きドラム缶搬送車

TYDT-250

取扱説明書



目次

	ページ
安全に正しくお使いいただくために	1 ~ 2
始業点検のお願い	2
保管・廃棄について	2
各部の名称	3
搬送車部	
各部の名称	4
安全上の注意事項	4
操作方法	5
保守点検	5 ~ 6
秤部	
表示部及びキー操作部について	7
表示部	
キー操作部	
ご使用前の準備	8 ~ 9
使用地域別の重力加速度補正について	
設置のしかた	9
計量のしかた	10
風袋引のしかた	11
ワンタッチ風袋引	
風袋引の取り消しかた	
乾電池を交換するときの注意事項	12
エラー表示について	12 ~ 13
ユーザパラメータの設定のしかた	14
ユーザパラメータ表	
故障かな？と思ったら	15
仕様書	16 ~ 17

安全に正しくお使いいただくために

ご使用前にこの「取扱説明書」の「安全に正しくお使いいただくために」と「ご使用方法」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、取扱説明書は大切に保管してください。
危険の程度、内容については以下のように定義しております。

-  **危険** : この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険の恐れがある内容を示しております。
-  **警告** : この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり財産の損害を受ける恐れがある内容を示しております。
- 注意** : 遵守または矯正しないと製品自体に損傷を与える恐れがある内容を示しております。

この製品のご使用前に以下の「重要警告事項」をよくお読みいただき、理解し遵守してください。

-  **危険** : 《爆発、引火事故を避けるために》
防爆機能を備えていません。
可燃性ガス、危険物等の存在する場所での使用は避けてください。
-  **危険** : 《火災事故を避けるために》
煙が出ている、変な臭いがする等の異常状態で使用すると、火災の原因になります。
すぐに乾電池をはかりから抜いてください。
煙が出なくなるのを確認してご購入先に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

-  **警告** : 《傷害・損害事故を避けるために》
- (1) はかり部に被計量物を載せる場合に片側・先端などに偏った載せ方をしますと、正しく計量できないばかりか、荷崩れを起こし非常に危険です。
 - (2) はかり部に飛び乗ったりしないでください。転倒する恐れがあります。
 - (3) 重い物や大きな物、重心が高い物をはかるとき等、不安定な載せ方をすると転倒し負傷する恐れがあります。
 - (4) 誤って表示管を破損した場合、液晶表示管内部から流れ出た液体は毒性がありますので、絶対に口に入れないでください。
 - (5) はかりの隙間、穴等に指を入れないでください。けがをする場合があります。

注意 : 《製品を損傷させないために》

- (1) 表示部、キー部を爪や先の尖った物で押さないでください。
- (2) 電源電圧、使用環境を遵守してください。
- (3) はかりは精密機械ですので、被計量物の落下等による強い衝撃を与えないでください。本製品自体を落下させたりしないでください。故障の原因になります。
- (4) はかり部や指示計部のカバーを絶対に外さないでください。精密調整箇所が損なわれるばかりでなく、内部部品のエッジで手などを負傷する恐れがあります。
- (5) ひょう量（250kg）以内でご使用ください。

注意 : 《はかりの性能を維持させるために》

- (1) 直射日光や冷暖房機の風が当たる場所には設置しないでください。正しい計量ができない場合があります。
- (2) 振動及び強い電磁波が発生する機器類（電子レンジ・携帯電話機等）の近くには設置しないでください。正しい計量ができない場合があります。
- (3) 本機は、防水・防塵構造ではありません。はかりに水をかけないでください。湿気および塵芥の多い場所には設置しないでください。
- (4) 使用温度範囲は、-5 ~ 35 です。この範囲外の温度では使用しないでください。また、急激な温度変化を与えないでください。正しい計量ができない場合があります。
- (5) 平坦な舗装路面等でご使用ください。
- (6) 電池切れのサインが表示されたら速やかに乾電池を取り替えてください。電池交換は、4本すべて新しい乾電池に交換してください。古い乾電池が混じると液漏れしたり、極端に電池寿命が短くなります。
- (7) 乾電池の交換の際は、極性（+ , -）を表示の通りに装着してください。間違った場合は、故障の原因になります。
- (8) 長期間（約1ヶ月以上）使用しない場合は、乾電池を外してください。乾電池が液漏れし、指示計内部が腐食する場合があります。
- (9) 一切の分解、改造はしないでください。以後のサービスを受けられなくなる場合があります。
- (10) はかりが汚れた場合は、柔らかな布で拭いてください。汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤を少し付け、かたく絞った布で拭いてください。シンナー、ベンジン、熱湯、薬品等は使用しないでください。変形、変色、変質する恐れがあります。
- (11) 計量時はハンドルより手を放してください。

（お願い）使用済み乾電池は、環境保全のため適正ルートでの回収にご協力ください。

始業点検のお願い

本製品は取引証明以外用はかりですが、計量法の精神に則り、始業時の点検を実施してください。

保管・廃棄について

保管場所について

高温 / 多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での保管は避けてください。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって動作しなくなる場合があります。本体は精密な電子機器のため、過度の衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での保管は避けてください。

廃棄について

本製品を廃棄する場合は、産業廃棄物（燃えないゴミ）となります。廃棄方法については、各自治体で定められている廃棄要領に従って、正しく廃棄してください。なお、一部の部品はリサイクル対象品も含まれていますので、産業廃棄物処理業の許可を有する業者へ委託し、正しくリサイクル処理及び廃棄していただくようお願いいたします。

各部の名称



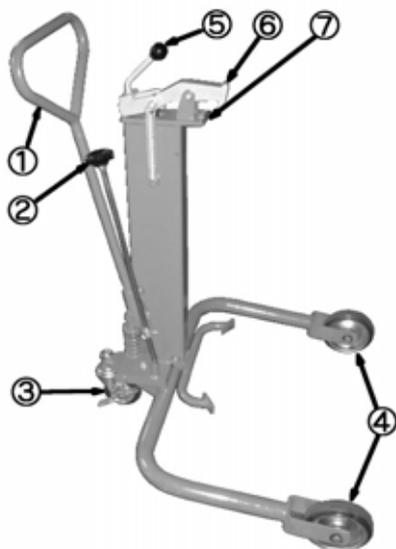
注意：計量時はハンドルより手を放してください。

搬送車部



取扱説明書は大切に保管し、よく活用してください。
取扱説明書は最終ユーザーに必ずお渡しください。
取扱説明書や警告ラベルを破損・紛失した場合には、ただちに購入店に注文してください。
取扱説明書で使用方法に不明な点や疑問点がある場合は、購入店にお問い合わせください。

1. 各部の名称



ハンドル
リリースハンドル
自在車輪
前車輪
解除レバー
上爪
下爪

実物と写真は若干異なる場合があります。

2. 安全上の注意事項

してはいけない禁止行為
許容荷重以上は載せないでください。
指定のドラム缶以外に使用しないでください。
屋内専用です屋外では使わないでください。
水気厳禁。
傾斜地では使わないでください。転倒事故のおそれがあります。
リフターの可動、昇降部分は危険です。絶対に手足を入れないでください。
改造しないでください。
操作に不慣れな人は単独操作しないでください。
操作を誤り、周囲に損害を与える恐れがあります。
こどもにはさわらせないでください。

しなければならない指示行為
左右均等荷重でご使用ください。片荷になりますと落下の恐れがあります。
荷物の積み卸し時には、キャストーストッパーのペダルを踏んで、本機が動かないようにしてからご使用ください。
駐車時は必ずキャストーストッパーのペダルを踏んで、本機が動かないようにしてください。
ドラム缶運搬時はできるだけ下げて移動させてください。
平坦で堅固な舗装路面で使用してください。
保守、点検は専門知識と技能を持った人が実施してください。けが、火災、装置破損のおそれがあります。
異常を感じたら直ちにお買い求めの販売店にご連絡ください。

3. 操作方法

ドラム缶を持ち上げる

リリースハンドルを時計回りに回しバルブを閉める。

ハンドルを前後させて下爪をドラム缶の高さにあわせる。

しっかりと下爪をドラム缶に当てる。

キャストーストッパーをかける。

ハンドルを上下させ、ドラム缶を少し持ち上げる。

一度、しっかりと爪でドラム缶がフックされているか確認してください。

再度、ハンドルを上下させ、適度な高さまで持ち上げる。



必ず爪が正しくフックされているか確認してください。落下事故のおそれがあります。
運搬時はできるだけ、下げた状態にしてください。
爪などの可動部で指などを挟まないように十分に注意してください。

ドラム缶を降ろす

キャストーストッパーをかける。

リリースハンドルを反時計回りにゆっくりと回して、ドラム缶を接地させる。

解除レバーを押すと、上爪があがり解除されます。



必ずゆっくりと下げてください。破損や事故の原因となります。
解除レバーを解除すると、バネの力で跳ね上がることがあります。
指つめ等十分にご注意ください。

4. 保守点検



点検は必ず無負荷の状態にし、安全に充分注意して行ってください。
リフター内に手を入れる場合は必ずストッパーなどをご使用になり、落下対策を行ってください。

日常点検

リフトの昇降動作に異常はないか。

周囲に障害物はないか。

本体外観上に異常はないか。

異常音や異常発熱はないか。

車輪の回転、ストッパーに異常はないか。

定期点検

(稼働時から1ヶ月、3ヶ月及び1年毎)

各接続部のボルト、ナット等の破損やゆるみはないか。

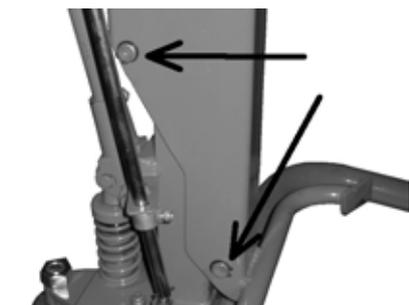
可動部に異常摩耗はないか。

溶接部の亀裂や破損はないか。

回転部分や可動部分には、半年に1回程度、ハケ等でグリス等を塗布してください。

ハンドルの軸にはグリスニップルが付いています。

オイルの補給



左図のどちらかのピンを抜くと昇降部分が上に抜けるようになります。



左図の位置に給油口があります。

必ず下げた状態で給油を行い、あふれない程度に給油してください。

上げた状態で給油すると、下げたときにあふれるか、最低位まで下がらなくなります。

・使用するオイル

TO-CO(トラスコ純正)

コンプレッサーオイル(ISO VG68級)

エア抜き

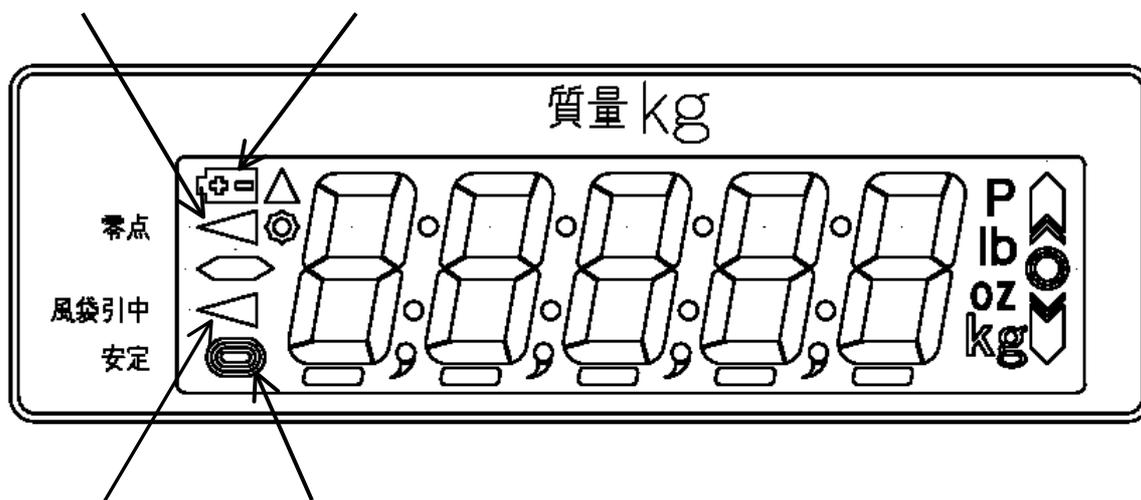
オイル補充後や本機を運搬された後などに、空気がポンプ内に入る場合があります。

その時には、リリースハンドルをゆるめた状態で数回素早くハンドルを上下させてください。

秤部

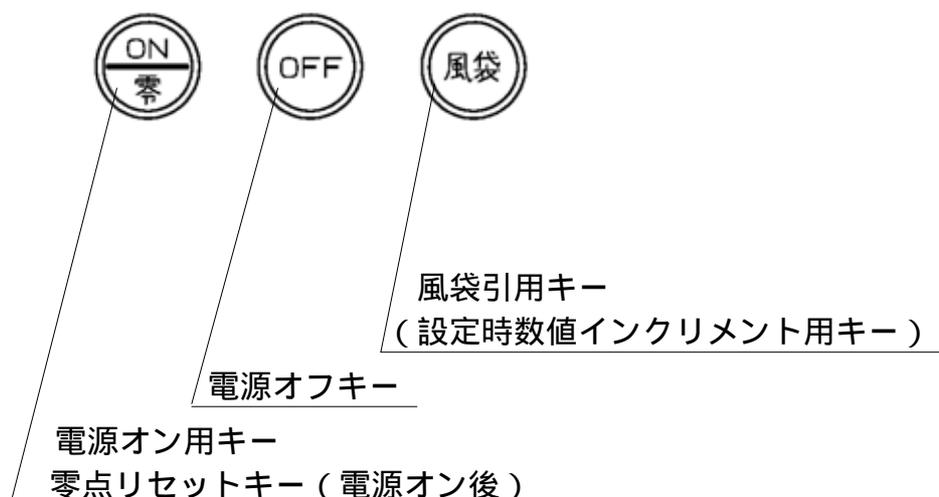
表示部及びキー操作部について

表示部



- 点灯時零点サイン : 零点のときに点灯します
- 電池切れサイン : 乾電池の残量が少なくなったときに点灯します
- 風袋引サイン : 風袋引中のときに点灯します
- 安定サイン : 質量値が安定したときに点灯します

キー操作部



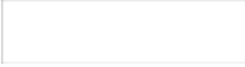
ご使用前の準備

使用地域別の重力加速度補正について

本製品を初めてご使用になる場合、使用地域別に重力加速度を補正する必要があります。補正を行わなかった場合、正しい計量ができない場合がありますので、必ず以下の方法で補正を行ってから計量を始めてください。

使用地域別の重力加速度については6ページの「[使用地域別の設定値](#)」を参照してください。

<補正例> 新潟県・茨城県・栃木県・群馬県ではかりを使用する場合の補正方法について説明します。
 (パラメータ番号「02」の設定値を098から099に変更することで補正します。)

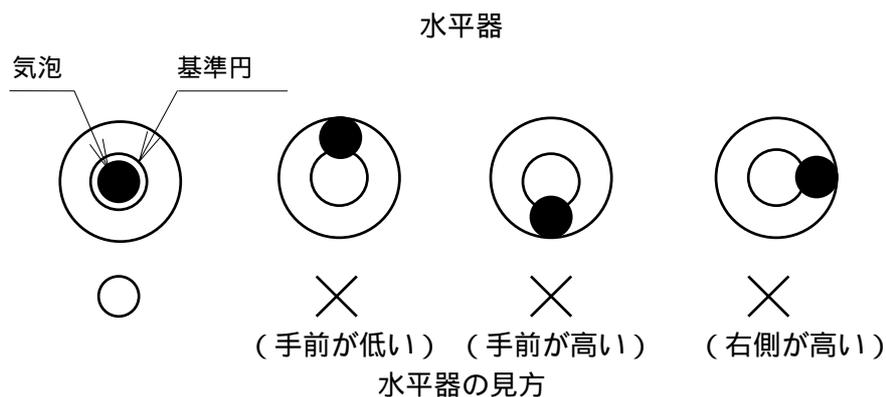
	操作手順	表示内容	備考
	 キーを押して電源を入れてください。		
	 キーを押しながら、  キーを押してください。		パラメータ設定モードを示します。 パラメータ番号  表示中のパラメータ番号の設定値 (現在設定されている値)
	パラメータ番号「02」を表示するまで  キーを押してください。		パラメータ番号「02」を表示させるまで  キー以外のキーは押さないでください。
	「099」を表示するまで  キー を押してください。	  	設定値の変更を行います。 (現在設定されている値が表示されます。工場出荷時は098です。) 設定値「099」は、新潟県・茨城県・栃木県・群馬県で使用する場合の設定値です。 その他の地域で使用する場合は、6ページを参照の上、使用地域に対応した設定値にしてください。
	 キーを押して設定値を確定後、  キーを押してください。	  	引き続きご使用になれる時は、  キーを押してください。

使用地域別の設定値

地域名	都道府県名	重力加速度の範囲 (m/s^2)	設定値
北海道地方	北海道	9.803 ~ 9.807	104
東北地方	青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県	9.799 ~ 9.804	102
	福島県	9.798 ~ 9.801	100
新潟・北関東地方	新潟県、茨城県、栃木県、群馬県	9.796 ~ 9.801	099
関東甲信地方 (茨城・栃木県を除く)	東京都、神奈川県、群馬県、埼玉県、千葉県、 山梨県、長野県	9.794 ~ 9.799	097
東海・北陸・近畿・ 中国・四国地方	福井県、富山県、石川県(北陸3県) 静岡県、岐阜県、愛知県、三重県(東海4県) 大阪府、和歌山県、奈良県、滋賀県、京都府、 兵庫県(近畿2府4県) 山口県、岡山県、鳥取県、広島県、島根県 (中国5県) 香川県、愛媛県、徳島県、高知県(四国4県)	9.795 ~ 9.800	098
九州地方	長崎県、福岡県、佐賀県、熊本県、宮崎県、 大分県、鹿児島県(薩摩・大隅地方に限る)	9.794 ~ 9.797	096
南西諸島地方	鹿児島県(薩摩・大隅地方を除く)、沖縄県	9.789 ~ 9.794	092

設置のしかた

はかりを使用するときは、必ず水平に設置してください。水平でないと、正しい計量できません。
また、がたつきがあっても正しい計量できません。
はかりが水平であることは、水平器で確認できます。



計量のしかた

	操作手順	表示内容	備考
	計量部に何も載っていないことを確認してから  キーを押してください。	すべての表示が点滅し、約 5 秒後、0 表示となり、点灯時零点サインが点灯します。 	フラッシング後、   の表示が出た場合は、 <u>エラー表示について</u> をご覧ください。 はかりが安定していないときは、安定するまでフラッシングを続けます。
	計量開始 ドラム缶をつかみ、上昇させてください。計量物の質量が表示されます。	計量物の質量を表示します。 (表示は計量物の質量が 200kg の場合です。) 	計量物を載せた後、  という表示になった場合は、質量がはかりの計量範囲を超えています。計量物を取り除くと質量表示になります。はかりの使用範囲内で使用してください。
	表示オフ  キーを押してください。		計量を行わない場合、安定状態が約 15 分続くと、自動的に電源が切れます。(オートオフ機能)

注意：計量時はハンドルより手を放してください。

風袋引のしかた

ドラム缶（風袋物）の質量を引いて計量する場合に使用する方法です。

《例》50kgのドラム缶を風袋引き後、30kgの計量物を計量する場合

	操作手順	表示内容	備考
	ドラム缶をつかみ、上昇させます。	 容器の質量（例えば 50kg）を表示します。	
	 キーを押してください。	 表示は 0.0 となり、風袋引中サインが点灯します。	
	計量開始 そのままの状態ですべての計量物を入れてください。	 計量物の正味質量を表示します。 （表示は計量物の質量が 30kg の場合です。）	

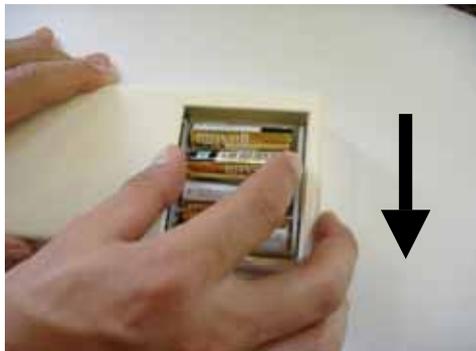
風袋引を取り消す場合は、下記の風袋引の取り消しかたをご覧ください。

風袋引の取り消しかた

	操作手順	表示内容	備考
	ドラム缶を降下させ、はずしてください。	 風袋の質量をマイナスで表示します。	
	 キーを押してください。	 表示は 0.0 となり、風袋引中サインは消灯します。	

乾電池を交換するときの注意事項

電池蓋を開けるときは、矢印の方向へ引いてください。
乾電池は、電池ボックスに刻んである極性通りに正しく装着してください。
向きを間違えるとはかりが故障することがあります。



乾電池の取扱いの注意

1. 長時間使用しないとき（一ヶ月以上）は、はかりから乾電池を抜いてください。
2. 乾電池液漏れによる電極損傷を未然に防ぐため、早めに乾電池を交換してください。

エラー表示について

はかりは、自動的にいろいろな機能をチェックしています。チェックにより異常が見つかった場合は以下のような表示を行います。指示通りの処置を行い、それでも回復しない場合は、ご購入店までご連絡ください。

1. 乾電池の残量が少なくなった



乾電池の残量が少なくなると点灯します。新しい乾電池と交換してください。

2. 乾電池切れ



乾電池の残量がなくなるとこの表示になり、計量できません。新しい乾電池と交換してください。

3. 質量値がマイナス



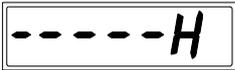
質量値がマイナス6目量（-0.6kg）以下になると表示します。

4. 質量値がひょう量を超えた



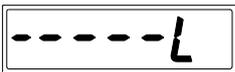
質量値がひょう量より5目量(250.5kg)を超える重いものを載せたときに表示します。計量できる範囲を超えていますので、被計量物を降ろしてください。

5. 零点調整で有効範囲の重いほうを超えた



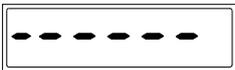
零点調整有効範囲(プラス側)を超えた状態で  キーを押した場合に表示します。計量部の上のものをすべて降ろしてから、もう一度  キーを押してください。

6. 零点調整で有効範囲の軽いほうを超えた



零点調整有効範囲(マイナス側)を超えた状態で  キーを押した場合に表示します。計量部の下に挟まったものを取り除いてから、もう一度  キーを押してください。

7. 質量検出部不良



質量検出部に異常がある場合、この表示になります。
電源を一度切って、しばらくしてから電源を入れ直してください。

8. 電子回路不良



電子回路に異常がある場合、この表示になることがあります。
電源を一度切って、しばらくしてから電源を入れ直してください。

9. 制御部不良



まれに、強い静電気などでこの表示が出る場合があります。
電源を一度切って、しばらくしてから電源を入れ直してください。

ユーザパラメータの設定のしかた

本製品には、2個のユーザパラメータがあり、使用環境に応じて最適な動作をするように設定変更できます。

ユーザパラメータ表を参照してください。

下の操作では、パラメータ番号 01 を 015 から 020 に変更します。

本パラメータ番号は、オートオフに関するものです。設定値 000 はオートオフしない場合です。

設定値が 015 (15 分) の場合、安定が約 15 分続くと電源が自動的に切れます。希望する時間に変更するとその時間経過後に自動的に電源が切れます。**ユーザパラメータ表**の内容を参照して変更してください。

	操作手順	表示内容	備考
	電源オンしている状態で、  キーを押しながら、  キーを押してください。		ユーザパラメータ設定モードを示します。 (現在設定されている値が表示されます。工場出荷時は 015 です。)
	設定値が「020」を表示するまで  キーを押してください。	 表示はオートオフ時間を 20 分に変更する場合があります。	
	 キーを押して設定値を確定後、  キーを押してください。		
	引き続きご使用になられる場合  キーを押してください。		

ユーザパラメータ表

番号	名称	工場出荷時値	機能説明
01	オートオフ時間 (分)	015	000 : オートオフしない 001 ~ 240 : 指定時間 (分) 後オートオフ
02	地区補正 / 重力加速度	098	000 : 補正しない 091 ~ 106 : 重力加速度有効範囲

故障かな？と思ったら

はかり部の修理を依頼される前に次のような点を確認してください。

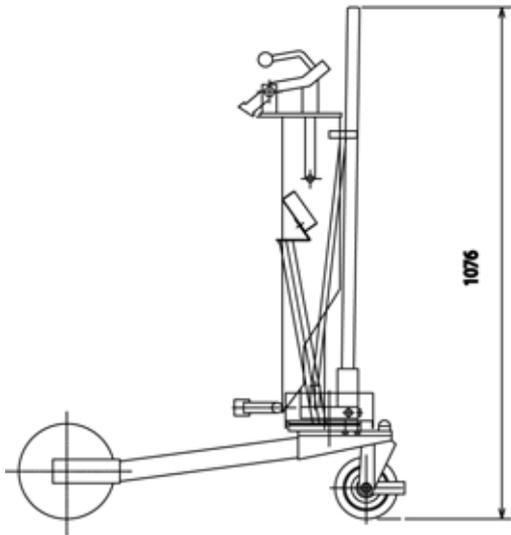
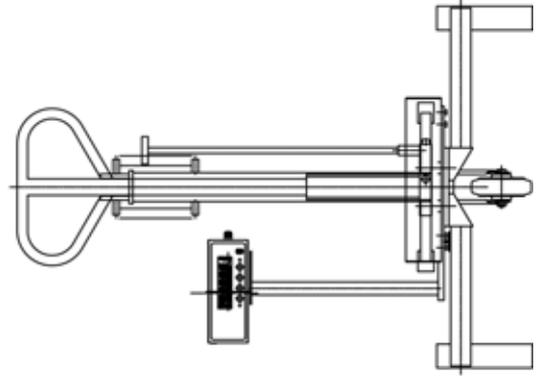
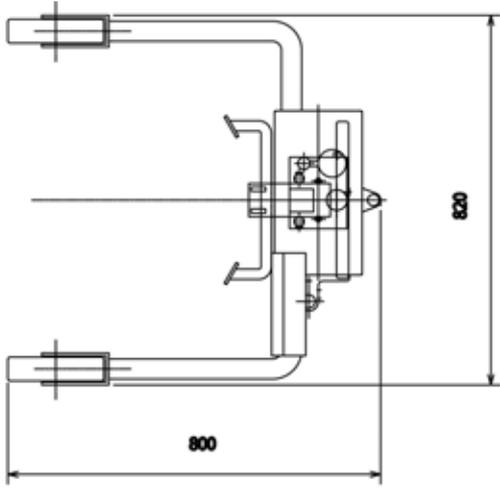
不具合状況	考えられる原因	対処方法
電源が入らない。	キーを押し間違っている。 乾電池が入っていない。	正しいキーを押し直してください。 乾電池を入れる。残量が少ない場合は、すべて新しい乾電池に交換してください。
質量値が安定しない。	計量部が床面や床面の固定物と接触したり、ハンドルに手を触れている。 風が当たる場所や強い振動が伝わっている場所で計量している。	計量部と接触しているものを取り除いてください。 風や振動の影響のない場所で計量を行ってください。
はかりの動きが悪い。	凹凸のある路面で使用している。 傾斜の大きな場所で使用している。	、 平坦な路面等で使用してください。

仕様書

型 式	TYDT-250 (取引証明以外用)	
ひょう量	250kg (均等荷重)	
目量	0.1kg	
直線性	±0.2kg	
再現性	±0.2kg	
下爪最下位	853mm	
質量表示	4桁	
計量方式	電気抵抗線式	
表示管	液晶表示管 (LCD) 7セグメント表示方式	
文字寸法	12 (W) × 23 (H) mm	
サイン表示	電池切れ	: 電池の残量が少なくなると点灯
	安定	: 計量安定時点灯
	点灯時零点	: 零点時点灯
	風袋引中	: 風袋引中点灯
スイッチ		: 電源オン及び零点リセット用
		: 電源オフ用
		: 風袋引用
機 能	風袋引	: ワンタッチ風袋引 (有効範囲: ひょう量以内)
	オートオフ	: 安定状態がユーザパラメータで指定した時間続くと、自動的に電源が切れる。
電 源	DC6V (単三乾電池 4本使用)	
消費電力	0.16W	
電池寿命	連続使用で約 73 時間 (アルカリ乾電池使用時)	
使用温度範囲	-5 ~ 35	
使用湿度範囲	25% ~ 85%RH (結露無きこと)	

計量できるドラム缶 容量 200リットル 鋼製オープンヘッドドラム (JIS Z 1600) 鋼製タイトヘッドドラム (JIS Z 1601) に準ずるものに限りません。

外形寸法图





秤付きドラム缶搬送車 保証書

持ち込み修理

ご購入日より6ヶ月以内に正常な使用状態で使用して、故障した場合には無償修理致します。

保証期間(本体)

ご購入日より6ヶ月間

※ご購入年月日

年 月 日

型番 TYDT-250

※
●
お客様

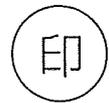
ご住所

お名前 様

TEL

※
●
販売店

住所
店名
TEL



※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。ご購入日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、ご購入求め販売店に修理をご依頼ください。

<無料修理規定>

- 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、ご購入後販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参の上、ご購入後販売店に依頼してください。なお、離島及び遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前に販売店にご相談ください。
- ご贈答品で本保証書に記入してあるご購入後販売店に修理がご依頼できない場合には、取扱説明書に記載されている本社もしくは各営業所、サービスセンターにお問い合わせください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障、及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の場所の移動、落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害による故障及び損傷。
 - (ニ) 本書の提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてはご不明な場合は、ご購入後販売店または取扱説明書に記載されている本社もしくは各営業所、お客様相談室にお問い合わせください。

修理実施日	修理内容	担当者

総発売元 **トラスコ中山株式会社**

〒550-0013 大阪府大阪市西区新町1丁目34番15号

E-mail: techno.center@trusco.co.jp

お客様相談室 **0120-509-849**